

2020年8月2日

## ILCプレラボの準備について

Linear Collider BoardからICFAへの提案(2020年7月31日付)を受けて  
ICFAが2020年8月2日に承認

### 序文

国際将来加速器委員会(International Committee for Future Accelerators: ICFA)は、2020年2月22日付のステートメントにおいて、日本におけるILC建設に向けた「準備段階への移行を促進するための国際推進チームの設立を推奨する」とし、リニアコライダー国際推進委員会(Linear Collider Board: LCB)に、移行チームに関する提案をまとめるよう求めた。

ICFAは、LCBの提案に基づき、ILC計画の準備段階に向けた第一歩として、ILC国際推進チーム(International Development Team: 以降「チーム」)を設立する。本文書にはチームに関する取り決め事項を記載する。

チームは2020年6月30日に活動を終えたLCB/LCC組織に代わるものとなる。

### 取り決め事項

#### 任務

チームの任務はILCプレラボ(Pre-Lab: 準備研究所)に向けた準備を行うことである。ただしプレラボが執り行う作業自身は行わない。具体的な任務は次の内容を含む。

- KEK国際ワーキンググループの報告書をもとにILCプレラボの役割と組織をより明確にすること。
- ILCプレラボの開始に必要な条件に関する共通認識を築くこと。
- ILC加速器の取り組みのための国際的フレームワークを用意し、さらなる研究開発と工学設計のための連携を進め、それにより研究者コミュニティ(以下「コミュニティ」)の取り組みを維持してILCプレラボ期間への移行を円滑なものとする。
- ILC物理・測定器の研究活動に関する国際的フレームワークを用意して物理・測定器の技術開発のための連携を進め、それによりコミュニティの取り組みを維持してILCプレラボ期間への移行を円滑なものとする。
- ILCプレラボに必要なリソースに関して国際パートナー(大学及び国や地域の研

研究所等)と折衝を行うこと。

- ILCプレラボの設置に関して、各国当局の議論を支援するために必要な情報を提供すること。

チームは活動内容を定期的にICFAに報告する。

### 構成と機能について

チームはKEKがホストし、執行部(Executive Board: EB)及び3つの作業部会(WG1・WG2・WG3)で構成される。

- EBは議長及びILCに向けた取り組みに貢献をしている3地域(米州、アジア太平洋州、欧州)の代表者3名及び3名の職務上(ex-officio)のメンバー(KEKリエゾン並びにWG2及びWG3の部会長、ただしWG1の部会長はEB議長が兼任)で構成される。EBメンバーはICFAが任命する。EBはプレラボ準備に向けた全体的な責任を負い、その任務の一部はKEKで実行されることが想定される。
- WG1はチームの主たるタスクを遂行する。すなわち、プレラボの機能と組織構造を立案し、各国の研究所及び関心を持つ他の関係機関の間で交わすプレラボ運用のための覚書(Memorandum of Understanding: MoU)の準備及び各国当局レベルにおける議論の支援を行う。メンバーはEBが定めるものとし、EBメンバーを含むものとする。WG1の部会長はEB議長が務める。
- WG2はILC加速器・施設に関する取り組みを実施する。LCCの枠組みで実行されていた加速器・施設に関する取り組みを継続して行う。WG2の取り組みはILCプレラボの運営開始とともにILCプレラボに引き継がれる。WG2のメンバーはEBが任命する。
- WG3はILC物理・測定器に関する活動を行う。LCCで行われているILCの物理の能力及び測定器の取り組みを継続し、分野の進展を取り入れつつ進める。ILCプレラボが物理研究プログラムを確立するときまでに、コミュニティとして準備が整っているようコミュニティを導く。WG3のメンバーはEBが任命する。

### リソースについて

EBの活動に伴う人件費及び運営費及び事務関連費用を賄うために一定の資金が必要となる。これまでのLCC活動資金と同様に、財政当局者会合(Funding Agencies for Large Colliders: FALC)による確認のもと、ホスト研究所であるKEK及び他の関心を持つ国際パートナーが必要な支援を行うことをLCBは提案する。

### KEKのホストとしての役割

KEKはチームのホストとして次の事項を含む支援を提供する。

- つくばキャンパス内におけるオフィススペース及び活動に必要な設備の提供
- KEKとチームの間の合意にもとづく事務及び旅費に関する支援

### **時期について**

チームはICFAにより設置され次第、ILCプレラボに向けた準備を開始し、プレラボの運用開始とともにその任務及び任期を終えるものとする。この作業に要する期間は1年から1年半と想定される。2021年末までに必要な活動が完了しない場合、ICFAは進捗評価を行った上で、その後どう進むべきか判断する。

以上